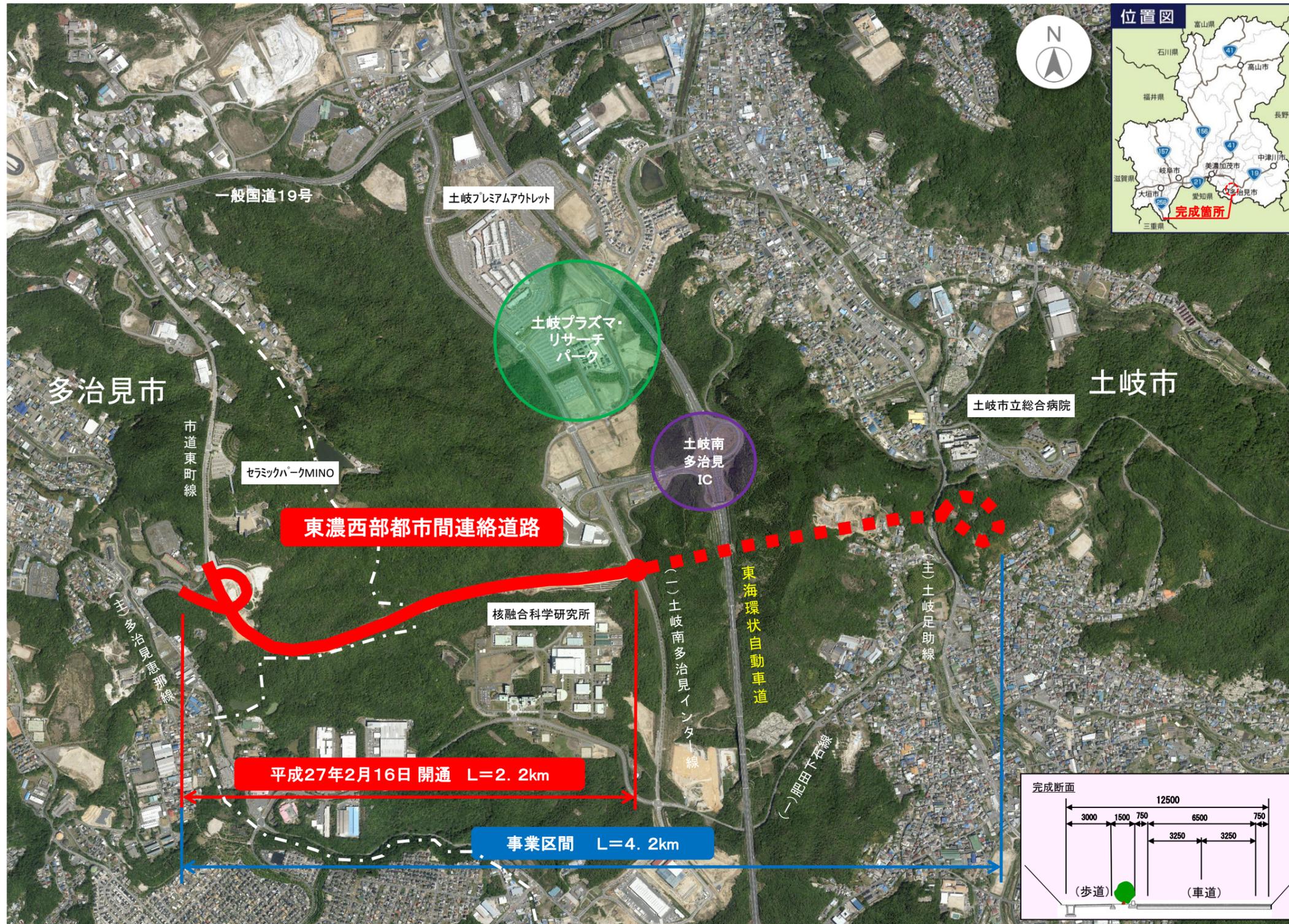


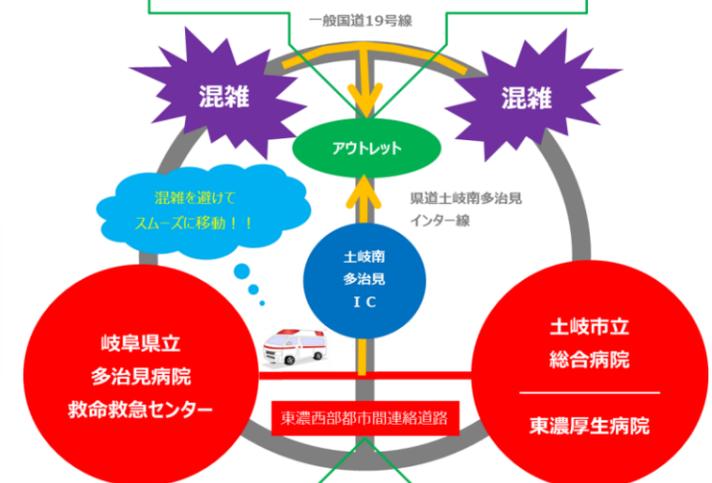
事業施工区間



整備効果

- 一般国道19号の渋滞緩和・東濃西部地域間の移動円滑化**
 既存の高速道路網、広域幹線道路網との連絡強化が図られ、各都市間の移動時間が短縮されます。また、交通が東濃西部都市間連絡道路に分散されるため、一般国道19号の渋滞緩和につながります。
- 災害時の緊急輸送路の強化**
 東濃西部都市間連絡道路は、災害時における一般国道19号の代替路線機能を担います。
- リニア中央新幹線岐阜県駅へのアクセス道路**
 中津川市西部に建設されるリニア中央新幹線岐阜県駅へのアクセス道路として機能することが見込まれます。
- 高次救急医療施設へのアクセス性の向上・土岐南多治見IC、観光拠点へのアクセス性向上**

高次救急医療施設へのアクセス性の向上
 第三次救急医療施設に指定されている「岐阜県立多治見病院救命救急センター」と第二次救急医療施設である「土岐市立総合病院」間及び「東濃厚生病院」間の所要時間短縮が見込まれます。



土岐南多治見ICへのアクセス性向上
 土岐南多治見ICへのアクセス道路は、県道土岐南多治見インター線のみであり、特に休日は、アウトレットの利用者で混雑しています。東濃西部都市間連絡道路の整備により、土岐南多治見ICへのアクセス性の向上及びアウトレット利用者の混雑解消に繋がります。

現状と課題

1 一般国道19号の慢性的な渋滞

東西方向の主軸である一般国道19号では、慢性的に渋滞が発生。慢性的な渋滞は、周辺地域に暮らす人々の日常生活に悪影響を与えています。



2 災害時の緊急輸送路としての代替路線の不足

一般国道19号は、第一次緊急輸送路に指定されていますが、災害時に一般国道19号が寸断された場合、代替路線が確保されていません。

3 広域交通体系の強化

高速交通網、広域幹線道路及び、建設予定の瑞浪恵那道路、リニア中央新幹線との連絡強化が必要とされています。

計画概要

路線名：東濃西部都市間連絡道路（一般県道 ひだおろし 肥田下石線）

事業区間：たじみしひがしまち 多治見市東町～ときし おろしちよう 土岐市下石町地内

道路延長：4.2km

道路規格：3種2級

車線数：4車線（暫定2車線）

幅員：25.25m（暫定計画12.50m）

設計速度：60km/h

供用区間

供用区間：たじみしひがしまち 多治見市東町～ときし ときつちよう 土岐市土岐津町地内

道路延長：2.2km

道路規格：3種2級

車線数：車道2車線+片側歩道

幅員：12.50m

設計速度：60km/h

事業期間：平成10年度～平成26年度

事業費：約58億円

東濃西部都市間連絡道路建設推進協議会

多治見市役所都市計画部都市政策課

〒507-8703 多治見市日ノ出町2-15

TEL: (0572) 22-1111

土岐市役所建設部監理用地課

〒509-5192 土岐市土岐津町土岐口2101

TEL: (0572) 54-1111

瑞浪市役所建設部都市計画課

〒509-6195 瑞浪市上平町1-1

TEL: (0572) 68-2111

土岐市方面から撮影

いろんな夢に続く道

東濃西部都市間連絡道路

祝 開 通

平成27年 2月16日

東濃西部都市間連絡道路建設推進協議会

多治見市方面から撮影